



## マッカイ市民の作品を展示しました

松浦市国際親善協会は、1月18日から24日までの7日間、生涯学習センター・ギャラリーにて姉妹都市マッカイ市から送られてきた作品を展示しました。

姉妹都市締結30周年を記念し松浦市へ贈られたタペストリーやマッカイ市の子どもたちが作成した絵、版画など色鮮やかで個性豊かな作品が出揃いました。

ギャラリーを訪れた人々からは、「オーストラリアの食べ物がたくさん描かれている絵が可愛い」「マッカイ市の風景を思い出し懐かしい気持ち」「直接的な交流ができる日が待ち遠しい」などの感想が聞かれました。

展示期間とあわせ1月23日（日）に開催を予定していたオーストラリア・デー・イベントは、新型コロナウイルス感染症の影響で中止となりましたが、マッカイ市の魅力が詰まった作品の鑑賞を通して姉妹都市への興味や関心を深める機会となりました。



## 松高だより

### ■大学入学共通テスト ～3年生12人が受験しました～

1月15日（土）・16日（日）、大学入学共通テストが行われ、3年生12人が長崎県立大学（佐世保校）で受験しました。

試験前日の14日（金）には出陣式を行い、受験者代表の田代萌李さん（御厨中学校出身）が「支えてくれた全ての方々と、共に学んできた仲間への感謝の気持ちを胸に、自分の力を出し切ることができるよう頑張りましょう」と呼びかけました。



### ■まつナビ・プロジェクト校内発表会 ～2年生が研究の成果を発表しました～

1月19日（水）、まつナビ・プロジェクト校内発表会を開催しました。2年生が10の班に分かれて行ってきた課題研究の成果を発表し、高校生の視点からの地域活性化策を提示しました。

副島千陽さん（今福中学校出身）は、「この取り組みを通して、班で設定した課題について協力しながら研究し、発表することができました。後輩たちには来年頑張ってもらいたいと思います」と語りました。

